

令和3年度

一般社団法人山梨県理学療法士会

定期総会議事録

日時：令和3年6月14日（月）19：00～20：20

場所：Web会議、県士会事務所

議長：秋山侑大

書記：笠井裕子

議事録署名：笹本高央、五味裕樹

出席者

（理事）磯野賢、高村浩司、三科貴博、小林司、有泉
静佳、北山哲也、名取大輔、平賀篤、菊池信、
古屋伴仁、井村順治、大西正紀、鈴木聡

（監事）谷村英四郎、齋藤智雄

（事務管理局）秩父加奈子、小林泰彦

（参加者）宮下正彦、長田綾太、柴田佳介、宇月正明、
藤田理恵、上田修、宮野将貴、遠藤公士、
小林正樹

○磯野会長就任報告（有泉事務管理局長）

当士会長小林伸一は、令和3年5月23日に永眠いたしました。5期9年にわたり山梨県理学療法士会を引っ張っていただいた。ここで個人を悼み黙祷をささげたい。

（参加者全員、黙祷）

それを受け、6月3日に理事会を開催し、後任の代表理事すなわち当士会長について審議を行った。会長の選出は理事会の決議によって、理事の中から選出することとなっており（一般社団法人山梨県理学療法士会定款第28条2項）審議の結果、磯野賢副会長を新たに会長として推挙し、その場で磯野副会長が承諾、後任として会長に就任することとなった。任期は、小林前会長の残り任期である令和4年度の定期総会までとなる。また、現在、甲府地方法務局へ法人の変更登記の作業中となっている。

公益社団法人日本理学療法士協会会長、斉藤秀之様より、メッセージ（動画）が届いているので披露させていただきます。

（動画ファイル、画面共有にて披露）

なお、定款第28条3項では、会長に事故があるときまたは欠けたときは、会長が予め決定した順序にそって副会長がその職務を代行、すなわち会長職務代行者に指名することになっている。6月3日の理事会にて高村副会長、三科副会長、小林司会長の順で磯野会長から指名があったので、併せて報告する。

1. 定足数報告

6月1日現在の正会員数887名のうち出席者28名（うちオンライン参加者23名）、委任状提出者520名。合計548名。よって、正会員数の過半数以上の出席、委任状数に達しているため定款第21条に則り本総会が成立することが報告された。

2. 開会のことば

今年度は割愛となる。

3. 磯野会長挨拶

昨年同様、本総会も新型コロナ感染拡大のためwebでの開催とさせていただいた。日頃より会員の皆様は、感染予防のため高い緊張感と使命感をもち業務にあたっていると思う。改めて敬意と感謝を申し上げます。

小林会長が5月23日に逝去された。会の発展にご尽力された先生であり、急な事で受け入れられず大きな柱を失い落胆した。しかし、会の運営自体は留まることなく進めていかなければならない。会長の遺志を受け継ぎ、会員の皆様の御協力をいただきながら前進してまいりたい。

コロナ禍において、関係団体との共同事業のほとんどが感染拡大の影響を受けて中止となった。しかしながら、各種事業を可能な限り開催するため、zoomを導入した理事会、各種研修会を開催している。また、リアルタイムで情報を発信できる様にメール配信を導入、事務局の負担軽減のためネットバンキング、クレジットカード決済なども取り入れている。

また、年度の途中ではあるが特別委員会として学術誌編集部設立準備委員会ワーキンググループ、COVID-19対策委員会を設立した。

7月には専門職団体協議会合同学術大会、オリンピック、パラリンピック、PT士会創立50周年記念大会の開催が控えており、大きな節目の年となっている。皆様には本総会において忌憚のない御意見を頂きたい。

4. 議事選出

本来ならば総会参加者から議長1名推薦・立候補を募るところだが、今回は執行部から推薦から以下のとおり議長を推薦した。

議長：山梨県立あけぼの医療福祉センター 秋山侑大先生

5. 書記任命

山梨県立あけぼの医療福祉センター 笠井裕子先生

6. 議事録署名人任命

山梨県立あけぼの医療福祉センター 笹本高央先生

山梨県立あけぼの医療福祉センター 五味裕樹先生

7. 議事

1) 第1号議案 令和2年度事業報告及び決算報告

令和2年度事業、決算について有泉事務管理局長より資料に沿って報告。

事業報告

・新型コロナウイルス感染拡大の影響のため士会事業を始め各種会議、関係団体等の共同事業の中止が相次いだ。

決算報告

・総務部は研修会中止のため郵送料がかからなかった。
・各種研修会はズームでの開催のため、会場費等の経費がかからなかった。
・オリンピック・パラリンピックスポーツ委員会、三士会合同学術大会拠出金は延期されたため、全て未執行となっている。

2) 第2号議案 令和2年度監査報告

斎藤監事より、令和3年5月14日に谷村監事、斎藤監事が事業報告、計算書類ともに適正に執行されていることを確認したとの報告。

※参加者より質問・意見なし。拍手多数にて第1号・第2号議案承認される。

3) 第3号議案 令和3年度事業(案)及び予算(案)について

有泉事務管理局長が資料に沿って令和3年度事業(案)、及び予算(案)について提案。

事業案

・資料の修正が間に合わず、小林伸一前会長が明記されている。正しくは磯野賢会長となる。ご了承いただきたい。
・会長の活動については現理事の中で分担していく。今後HPにて報告していく予定。
・磯野先生が会長に就任されたため、副会長の活動は3人で分担していく。
・新型コロナウイルス拡大の影響で、交流会が昨年度に続いて、今年度も中止となる。士会の説明をする何らかの会を今後、開催する予定。
・社会局委託事業部で予定していた健康安全運転講座は、新型コロナウイルス拡大の影響で中止となった。
・COVID-19対策委員会を今年度から士会常設委員会として設立した。来年度からは感染症対策委員会に名称を変更していく予定。
・学術誌編集部設立準備委員会が、今年度から特別委員会として設置された。

予算案

・研修費は対面研修が行われた場合として予算を提示したが、既にオンライン研修が決定しているものがある。
・オリンピック・パラリンピックスポーツ委員会の

予算については、どの程度事業の活動ができるのか、今の段階でも不透明である。予算が足りるのか、余るのかも不明確となっている。

※参加者より質問・意見なし。拍手多数にて第3号議案は承認される。事業(案)、予算(案)の(案)を消去する。

4) 第4号議案 その他

①山梨県理学療法士会組織図、部員・委員等名簿について(有泉局長)

・小林前会長が逝去されたので、総会終了後、組織図を修正してHPに掲載していく。

・令和2年度からの部員、委員、その他士会活動に関わってくれている先生方の名簿を今回、初めて作成した。多くの先生方の御協力のもと、士会活動が運営されている。厚く御礼を申し上げたい。

②山梨県理学療法士会創立50周年記念事業について

三科副会長より資料に沿って開催概要、決算、予算について説明。主催者は磯野先生に変更となる。特別事業積立基金から拠出している。詳細については合同学術大会の決算を参考にしていく。残金が出れば特別事業積立基金に返金していく。皆様の協力をお願いしたい。

③第3回山梨県リハビリテーション専門職団体合同学術大会について(菊池局長)

7月4日に合同学術大会がオンラインで開催される。大会長は小林先生のままで開催。大会長講演は小林先生が生前残された資料を基にして、磯野会長に講義をしていただく。

参加の申し込みは既に開始されており、6月25日までとなっている。詳細は県士会HPを参照していただきたい。

④山梨県リハビリテーション専門職団体協議会について(有泉事務管理局長)

令和2年度山梨県リハビリテーション専門職団体協議会理事会事業報告、決算報告の資料についてご確認下さい。

8. 議長団解任

9. 閉会のことば(有泉局長)

以上をもちまして令和2年度一般社団法人山梨県理学療法士会総会を終了とする。御協力ありがとうございました。